

議 事 録

日時 2025年8月18日 16：00～17：00  
場所 品川プリンスホテル 会議室（東京都港区高輪4-10-30）

	出席委員	性別	構成要件	当会との 利害関係	出欠	備考
委員長	高田 章好	男	②	有	出	
副委員長	佐藤 明男	男	①	無	出	
委員	林 俊孝	男	③	有	出	
委員	大友 香里	女	②	無	出	
委員	玉置 泰裕	男	②	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	④	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	④	無	欠	
委員	西條 明日香	女	④	無	欠	

- 構成要件：
- ①再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
  - ②臨床医（現に診療に従事している医師）
  - ③法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
  - ④①～③以外の一般の立場の者

はじめに高田委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

計画番号/受付番号	PC5230014	
【定期報告】申請者	医療法人ポイントワン ならやまと整形外科スポーツクリニック	
再生医療等の名称	四肢の靱帯、筋腱付着部およびスポーツ傷害（筋・腱・靱帯）を対象とした自家多血小板血漿（PRP）注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績13例28件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

計画番号/受付番号	PC3200084	
【定期報告】 申請者	社会医療法人社団蛭水会 名戸ヶ谷病院	
再生医療等の名称	自家多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)を用いた関節機能治療(関節腔外に限る)	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績はなかったとの報告を了承した上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC5200049	
【変更】 申請者	品川美容外科 心斎橋院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生及び創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 申請者からの、変更される実施医師の適格性などの内容確認、説明書の記載を確認したところ、全会一致で当該実施医師変更、説明書変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC3150564	
【変更】 申請者	品川スキンクリニック 立川院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生及び創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 申請者からの、変更される実施医師の適格性などの内容確認、説明書の記載を確認したところ、全会一致で当該実施医師変更、説明書変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC7150092	
【変更】 申請者	品川スキンクリニック 熊本院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生及び創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	

【議論の概要】申請者からの、変更される実施医師の適格性などの内容確認、説明書の記載を確認したところ、全会一致で当該実施医師変更、説明書変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC3240069	
【定期報告】申請者	品川スキンクリニック横浜院	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生及び創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績はなかったとの報告を了承した上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC7240013	
【定期報告】申請者	医療法人博仁会 福岡リハ西都クリニック スポーツ・整形外科	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC3190019	
【定期報告】申請者	アヴェニュー六本木クリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績4例4件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC3190020	
【定期報告】申請者	アヴェニュー表参道クリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	

事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
【議論の概要】期間中実績8例17件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	
計画番号/受付番号	PC5240018	
【定期報告】申請者	社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院	
再生医療等の名称	多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処置）	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC1180006	
【変更】申請者	医療法人社団三慈会 釧路三慈会病院	
再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靱帯損傷治療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、追加変更されるキットの安全性など内容確認したところ、全会一致で当該変更内容を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC4240012	
【定期報告】申請者	いとしろクリニック	
再生医療等の名称	褥瘡・難治性皮膚潰瘍に対する自家多血小板血漿（自家PRP）注入による保険外治療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績はなかったとの報告を了承した上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC4240013	
【定期報告】申請者	いとしろクリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた育毛を目的とした再生医療	

事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績5例13件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC6230009	
【定期報告】 申請者	森山整形クリニック	
再生医療等の名称	PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した。その上で評価方法についても内容を確認した。席上いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PC3160136	
【変更】 申請者	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	
再生医療等の名称	脂肪組織由来再生（幹）細胞 (AdiposeDerivedRegenerativeCells:ADRCs) を用いた乳がん術後の乳房再建術	
事務局受領日・事前審査日	2025/7/18	
議決不参加	なし	
【議論の概要】 期間中実績はなかったとの報告を了承した上で、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	